10月 30日 (木) 今日の盛り付け

大皿: 秋刀魚の松前煮 カリカリあさりとキャベツ のごま和え りんご

大碗:ごはん

小碗: 具沢山みそ汁

トレイ: 牛乳



【ひとくちメモ】今日の給食は和食です。

さんまの松前煮

生秋刀魚の旬は「9月~11月」の期間ですが、北海道では7月下旬から漁が始まります。 サンマ船は北海道よりも北の海域で漁をし、各港に水揚します。 7月下旬から獲れる秋刀魚は、脂ののりが少なく刺身などの生食に向いています。 秋に入り脂を蓄える9月からの秋刀魚は、焼いて食べるととても美味しいです。 地球温暖化の影響とみられる海水温上昇に加え、同じ餌を食べるマイワシが日本近海で増えており、秋刀魚が沿岸に寄り付かなくなったことが不漁の原因とされます。

松前煮とは昆布を使う煮物の総称で、北海道の昆布で有名な産地を昔は松前と呼んでいたことから、この名があります。

しらがこんぶ 白髪昆布やとろろ昆布を使う場合は「**翁煮(おきなに)**」ということもあります。

今日の給食の松前煮はよく煮ているので骨まで食べられます。

今日の給食も残さず食べましょう(^^♪

